

開設!

姫路獨協大学に

姫路市こどもの未来健康支援センター はぐくみ相談室

ひめどくランチ

こどものみかた

姫路獨協大学子育て・発達サポートセンターが実施・運営する「ひめどくランチ『こどものみかた』」は、姫路市のこどもの未来健康支援センター内に開設された「はぐくみ相談室」の協働機関として、設置されました。

「こどものみかた」は、はぐくみ相談室と連携し、「プレイルームでの個別相談」、「運動発達相談事業」、「教育・保育施設等への支援並びに関係機関での研修」などの事業を展開していくことにより、地域のこどもの発達支援の貢献と、本学学生等に係る教育研究活動に寄与することを目的としています。

プレイルーム



こどもに様々な刺激が入る遊具をそろえています。実際に遊具で遊んでもらいながら、その身体の使い方や認知面の評価を行います。

ことばの相談室



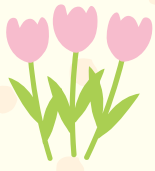
ままごとや積木、絵本などを使って遊ぶ部屋です。遊びを通して大人のかかわりの様子、こどもの言語・コミュニケーションなどの評価を行い、ことばの土台となる遊びやことばかけを考えていきます。

スヌーズレン



音や光、振動など、様々な柔らかい刺激が入るよう工夫されたスペースです。こどもはリラックスしながらこの刺激を受け止めることが出来、コミュニケーション能力も培えます。





アウトリーチ事業

保健センター、教育・保育施設活動支援

姫路市保健センター事業や姫路市の教育・保育施設へ本学の専門職の教員が、アウトリーチ活動支援として参加し、こどもの発達状況を確認し、保護者の相談や関わり方などの助言・指導を行います。



個別相談事業

プレイルームでの個別相談

はぐくみ相談室において発達面で相談され、本学の専門職による支援が必要と判断された場合に、対応します。本学のプレイルームにて、こどもの発達状況を確認し、子育て相談や保護者および現場の保育士等の支援者に対するこどもへの関わり方などの助言・支援を行います。

相談場所：姫路獨協大学 プレイルーム
15周年記念館1階

相談日：月2回（木曜日）

時間：【午前の部】10時40分～11時20分

【午後の部】13時～13時40分

（※1日2枠開催、1枠40分程度）



相談事業

運動発達相談事業

はぐくみ相談室において運動発達面で相談され、専門職による支援が必要と判断されたことも、保護者に対し、本学の専門職の教員が、こどもの発達状況を確認し、保護者の相談や身体の動かし方や遊ばせ方などの助言・指導を行います。

ことばの相談事業

はぐくみ相談室において、ことばの発達について相談された保護者に対し、本学の専門職の教員が、ことばの発達相談ミニ講座を実施し、具体的なことばかけや遊びについて紹介します。また、個別相談は、ことばの発達について気がかりな保護者に対して、本学の専門職の教員がこどもの発達や言語・コミュニケーションの状態を確認して助言・指導を行います。



研修事業

支援者向け研修

はぐくみ相談室の依頼を受け、保健センターや教育・保育施設等の支援者に対し、本学の専門職である教員が研修対象施設や本学で研修会を行います。



事業に関わる専門職



ひめどくランチ「こどものみかた」では、作業療法士、理学療法士、言語聴覚士、臨床心理士、看護師などの専門職が上記の事業に関わり、助言、支援を行います。

